



太陽と、暮らしをつなぐ。

OMソーラー株式会社

〒431-1207

静岡県浜松市西区村櫛町4601

TEL.053-488-1700(代)

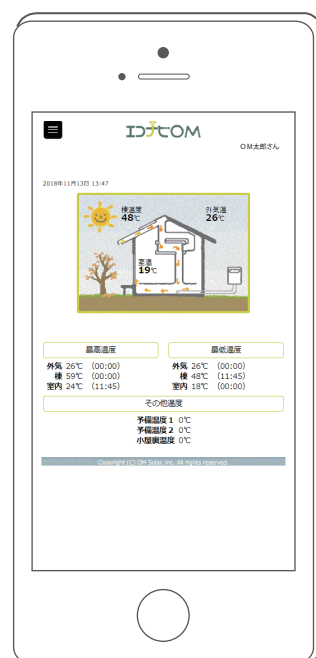
発行日 2023.4.1

エコナビOMリモコン Y型ハンドリング



取扱説明書

Lite仕様



はじめに

このたびはOMソーラーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に、本書をよくお読みいただき、内容を十分理解されてから正しくお使いください。
なお、本書はいつでもご覧いただける場所に保管し、不具合が生じたときにお役立てください。

エコナビOMリモコンは、ご自宅に設置してあるエコナビゲートウェイ（専用通信機器）を経由してOMソーラー株式会社のサーバーに繋げて操作を行います。

エコナビOMリモコン（OMソーラー）をご利用いただくためには、事前にエコナビOMサイトへのユーザー登録が必要です。また、エコナビOMリモコンを操作するためには、パソコンやスマートフォンなどの情報端末とブラウザが必要です。

また、ご利用いただくにあたり、以下のブラウザでのご利用を推奨しております。

- Internet Explorer 11 以降
- Firefox 33 以降
- Chrome 25 以降

【ご注意】

上記のブラウザのバージョン以外をご利用の方は一部正常に動作しない場合がありますのでご了承ください。

記載内容

本書では、エコナビOMサイトへのユーザー登録方法、OMソーラーシステムをエコナビOMリモコンを使って操作する方法を説明しています。

表示について

本書では下記のような表示を使用して、注意事項および補足内容を説明しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

ノート

参考になることや、補足説明を示します。

ご注意

- 本製品および本書はOMソーラー株式会社の著作物です。従って、本製品および本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改定することは法律で禁じられています。
- 本製品は仕様変更等のため、予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

もくじ

はじめに	2
運転前の準備.....	4
エコナビOMサイトへのユーザー登録	4
エコナビOMリモコンの設定	5
各部のなまえとはたらき	6
操作画面一覧.....	7
基本的な操作方法	8
項目変更(運転状況の切り替え ON・OFF) の手順	8
数値変更(温度・時刻)の手順	9
運転設定	10
温度設定	12
連続運転・タイマー運転設定	14
切タイマー設定	16
別付けファン設定	17
運転パターン	18
エラーコード一覧	19
エコナビゲートウェイ異常表示一覧	裏表紙

運転前の準備

●エコナビOMサイトへのユーザー登録

エコナビOMリモコン（OMソーラー）をご利用いただくためには、事前にエコナビOMサイトへのユーザー登録が必要です。

お客様の情報登録後3営業日以内に「ログインID/パスワード」を記載した「[エコナビOM] ユーザー登録完了のお知らせ」が、登録いただいたメールアドレスに届きます。

お知らせ

●お客様のメールアドレスがログインIDとなります（後ほど変更可能です）。

弊社ドメイン（omsolar.jp）のメールが届くように、記載されたメールアドレスの受信拒否設定解除をお願いいたします。

1. エコナビOMサイトにパソコンやスマートフォンからアクセスし、「操作と連携」をクリックします。



<https://econaviom.net>



2. 「エコナビOMリモコンユーザー登録」をクリックします。



3. エコナビゲートウェイの裏にある「製造番号」とお客様の情報を入力します。

※製造番号のハイフン（-）を除いた10桁の数字を入力します。

名 称	基地局内蔵ゲートウェイ
型 番	GW-Z03A
製造番号	00423-00001
CH:01 GR:1	
OMソーラー株式会社	
OM Solar, Inc.	

●エコナビOMリモコンの設定

エコナビOMリモコンへ接続します。

1. エコナビOMサイトにパソコンやスマートフォンからアクセスし、「操作と連携」をクリックします。



<https://econaviom.net>



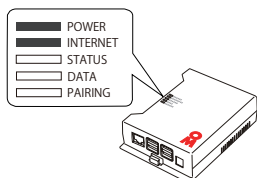
2. 「ログイン(登録済の方)」をクリックします。



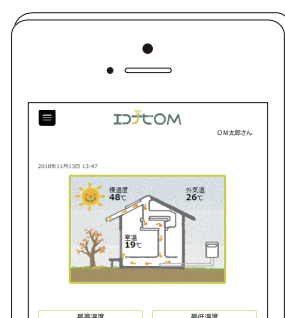
3. 発行されたお客様専用の「ログインID (メールアドレス)」と「パスワード」を入力します。

ID、パスワードを正確に入力してもログインできない場合は、通信できていない可能性があります。エコナビゲートウェイ本体の「INTERNET」ランプが点灯または点滅（約 0.5 秒に 1 回）しているか確認してください。

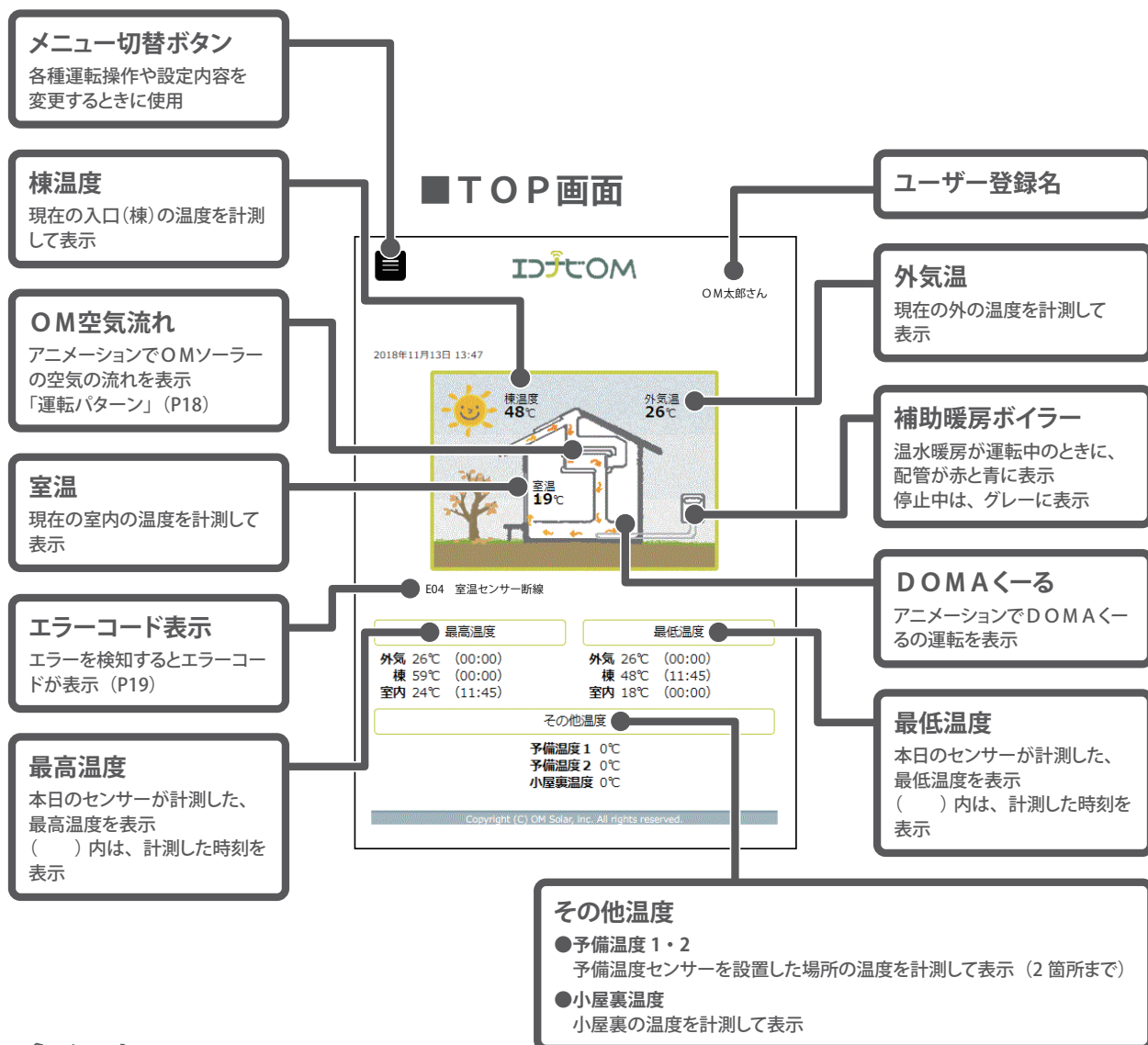
そうでない場合は工務店に連絡してください。



4. エコナビOMリモコンのTOP画面が表示され、OMソーラーの設定が可能になります。



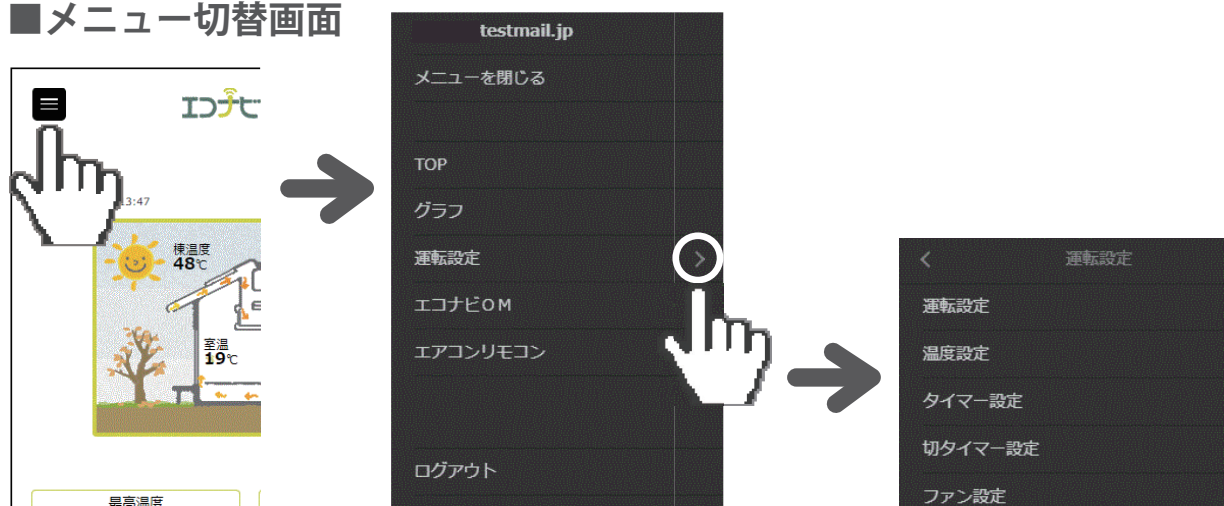
各部のなまえとはたらき



ノート

- 補助暖房ボイラー、DOMAくーるは、設備が設置されている場合に限り表示します。
- 温度表示範囲は-50℃～120℃までです (室内温度は-50℃～60℃)。

メニュー切替画面



基本的な操作方法

エコナビOMリモコンでは、項目（運転状況の切り替え ON・OFF）の変更と数値（温度・時刻）の変更ができます。項目変更の場合は、希望する項目を選び下記の手順で登録します。数値変更の場合は、希望する数値を範囲の中から選択し同様の手順で登録します。

●項目変更(運転状況の切り替えON・OFF)の手順

1. 変更したい項目をクリックします。
2. 画面下の「登録」をクリックします。



3. 「設定の変更を受付ました。」というメッセージが出るので、「OK」をクリックします。



4. 数分後にブラウザの画面を再度読み込みます。



5. 選択した項目が表示され、項目変更が完了します。

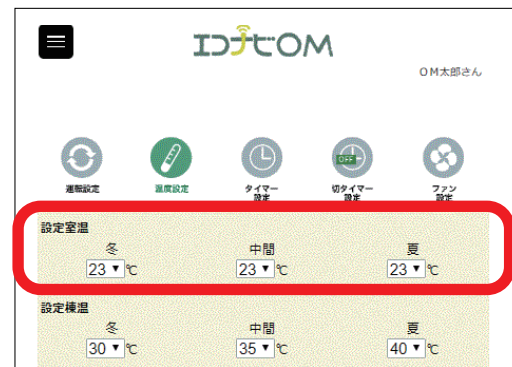
✎ ノート

- ・エラーコードが出た場合は、「エラーコード一覧」(P19)をご覧ください。
- ・ネットワークの通信環境によっては、変更の完了に時間がかかる場合があります。

●数値変更(温度・時刻)の手順

温度変更の例

1. 変更したい数値枠内をクリックします。



2. 変更可能な数値が出るので、希望する数値を選択し、画面下の「登録」をクリックします。



3. 「設定の変更を受付ました。」というメッセージが出るので、「OK」をクリックします。



4. 数分後にブラウザの画面を再度読み込みます。



5. 選択した数値が表示され、数値変更が完了します。



ノート

- ・エラーコードが出た場合は、「エラーコード一覧」(P19)をご覧ください。
- ・ネットワークの通信環境によっては、変更の完了に時間がかかる場合があります。

運転設定

この画面では、運転状況の設定が変更できます。

■運転切替（冬／中間／夏）

運転には、「自動運転」と「手動運転」の2種類があります。

「自動運転」は朝方の外気温でその日1日の運転する季節モードを判断します（詳細はP13をご確認ください）。

✎ノート

- ・お好みに合わせ、手動で設定を変更することができます。
- 「自動運転」のまま **冬** **中間** **夏** を押すと、その日に限り選択した季節モードで動きます。翌日はまた自動判別が行われます。



■室内循環（風量設定：OFF／弱／中／強）

室内の空気を一定時間循環するファンの速度を設定します。稼働時間の設定は、「切タイマー設定」（P16）で行います。

用途例

- ・ストーブなどで高いところにたまった暖気を循環させる
- ・少数の冷暖房機器の空気を家全体に回す

✎ノート

- ・「室内循環」は、運転パターン（P18）の「集熱取り込み」「室内循環」をしていないときに利用できます。

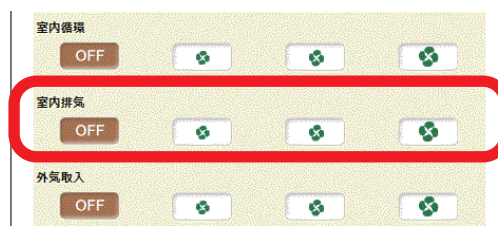


■室内排気（風量設定：OFF／弱／中／強）

室内の空気を一定時間排気するファンの速度を設定します。稼働時間の設定は、「切タイマー設定」（P16）で行います。

✎ノート

- ・「室内排気」は、運転パターン（P18）の「集熱取り込み」「室内循環」をしていないときに利用できます。

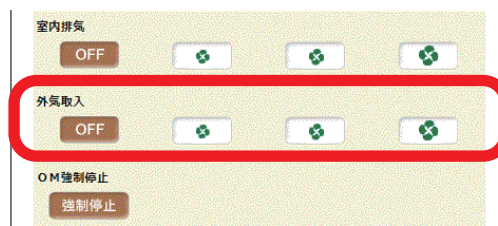


■外気取入（風量設定：OFF／弱／中／強）

夏の夜、室温よりも外気温の方が涼しくなったときに、外気を取り込みます。

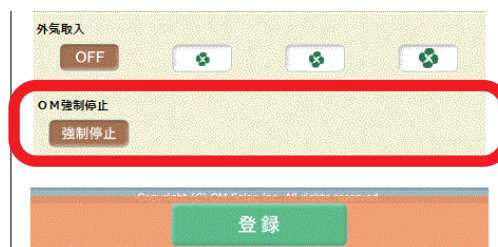
✎ ノート

- ・外気取り入れ時間帯は、20：00～5：00です。
- ・条件が揃ったときに稼働します（「運転パターンと温度」(P13)をご覧ください）。
- ・【外気取入】は、運転パターン（P18）の「集熱取り込み」「室内循環」をしていないときに利用できます。



■OM強制停止（緊急時の強制停止）

緊急の場合などに、OMソーラーの動きを強制的に運転パターン（P18）の「全閉停止」の状態にします。ボタン表示は「再起動」に変わります。ハンドリングボックスを動かす場合は「再起動」を押してください。



温度設定

この画面では、運転温度の詳細な設定ができます。

■設定室温

OMソーラーの運転が切り替わるときの基準となる室温です。季節モード毎に 10 ～ 35℃の範囲で設定できます（温度目盛 1℃）。



設定室温	冬	中間	夏
23 ▼℃	23 ▼℃	23 ▼℃	
設定棟温	冬 30 ▼℃	中間 35 ▼℃	夏 40 ▼℃
目標棟温	冬 50 ▼℃	中間 54 ▼℃	夏 64 ▼℃

■設定棟温

OMソーラーの運転が始まるときの基準となる棟温です。季節モード毎に 10 ～ 45℃の範囲で設定できます（温度目盛 1℃）。



設定室温	冬	中間	夏
23 ▼℃	23 ▼℃	23 ▼℃	
設定棟温	冬 30 ▼℃	中間 35 ▼℃	夏 40 ▼℃
目標棟温	冬 50 ▼℃	中間 54 ▼℃	夏 64 ▼℃

■目標棟温

OMソーラーの運転風量の基準となる棟温です。「目標棟温」に向け風量が変化します。季節モード毎に 10 ～ 70℃の範囲で設定できます（温度目盛 2℃）。「目標棟温」を上げると風量は緩やかになります。



設定室温	冬	中間	夏
23 ▼℃	23 ▼℃	23 ▼℃	
設定棟温	冬 30 ▼℃	中間 35 ▼℃	夏 40 ▼℃
目標棟温	冬 50 ▼℃	中間 54 ▼℃	夏 64 ▼℃

デフォルト値に戻す
リセット

■デフォルト値に戻す

初期設定に戻します。

設定室温

「冬」「中間」「夏」とともに 23℃

設定棟温

「冬」 30℃ / 「中間」 35℃ / 「夏」 40℃

目標棟温

「冬」 50℃ / 「中間」 54℃ / 「夏」 64℃











目標棟温	冬	中間	夏
50 ▼℃	54 ▼℃	64 ▼℃	
デフォルト値に戻す	リセット		

Copyright (C) OM Solar, Inc. All rights reserved.

登録

■運転パターンと温度

季節モードと運転パターン（P18）をまとめた表です。例えば、冬モードのとき、「設定室温」を23℃にすると室温22℃以下までは「集熱取り込み」をします。室温23℃以上になったときに「室内排気」に運転が切り替わります。

運転パターン (運転状況)		設定室温 (初期値 23℃)			OM ソーラー 運転開始条件	自動運転の 季節判断
季節モード		冬 23 ▼ °C	中間 23 ▼ °C	夏 23 ▼ °C		
冬		室温22℃以下は 「集熱取り込み」 		室温23℃以上で 「室内排気」 	※1 棟温30℃以上(初期値)	朝5時における 外気温が13℃以下
中間		室温22℃以下は 「集熱取り込み」 		室温23℃以上で 「室内排気」 	※1 棟温35℃以上(初期値)	朝5時における 外気温が14℃～20℃
夏	昼	室温22℃以下は 「集熱取り込み」 		室温23℃以上で 「室内排気」 	※1 棟温40℃以上(初期値)	朝5時における 外気温が21℃以上
	夜	室温22℃以下は 「全閉停止」・「換気停止」 		室温23℃以上で 「外気取り入れ」 	※2 ・昼の運転が停止 ・外気温「室温-1℃以下」	

※1 集熱温度を計測するため、定刻になると「集熱取り込み」運転（8：30～11：00の間は30分に1回、11：00～17：00の間は1時間に1回）をします。その場合、暖かい空気や冷たい空気が室内に入る事があります。

ただし、集熱運転中には、集熱温度を計測するための「集熱取り込み」運転は行われません。

※2 外気取り入れ時間帯は、20：00～5：00です。

✎ ノート

- ・ファン停止時およびOM停止（緊急時の強制停止）にした場合は、「全閉停止」になります。

連続運転・タイマー運転設定

この画面では、循環運転または補助暖房の設定をします。また、補助暖房における設定温度とタイマーの稼働時間の設定をします。

■連続運転（風量設定：OFF／弱／中／強）

連続運転には、「循環」と「暖房」の2種類があります。「循環」は、ハンドリングボックスのファンを動かして、室内の空気を循環させます。

「暖房」は、ハンドリングボックスのファンを動かして補助暖房を行います。補助暖房の設定温度よりも室温が低いときに暖房ボイラーが稼働します。

操作手順

1. 「循環」または「暖房」を押し、運転させたいモード項目を選択します。
2. ファンの速度を選択して画面下の「登録」をクリックします。
3. 選択した項目が表示され、変更が完了します。
4. 数分後にブラウザの画面を再度読み込みます。

✎ ノート

- ・運転を停止したいときは「OFF」を選択します。
- ・【室内循環】の設定が有効になっているときには、【室内循環】の風量が優先されます（詳しい操作はP10、P16をご覧ください）。
- ・連続運転の「循環」は、運転パターン（P18）の「集熱取り込み」「室内循環」をしていないときに利用できます。



■タイマー 1・2 (風量設定：OFF / 弱 / 中 / 強)

「循環」または「暖房」の 24 時間タイマー設定を行います。

タイマー設定は、2 通り設定できます。

操作手順

1. 「循環」または「暖房」を押し、運転させたいモード項目を選択します。
2. ファンの速度を選択して画面下の「登録」をクリックします。
3. 選択した項目が表示され、変更が完了します。
4. 数分後にブラウザの画面を再度読み込みます。



ノート

- ・タイマーを解除したいときは「OFF」を選択します。
- ・タイマー時間を設定しても、「連続運転・タイマー運転設定」のタイマー 1・2 が「OFF」になっている場合は稼働しません。
- ・タイマーで設定した時間内に【室内循環】の設定または「循環」「暖房」が有効になっているときは、【室内循環】の風量が優先されます（詳しい操作は P10、P16、当ページ「連続運転」をご覧ください）。
- ・タイマー 1・2 の「循環」は、運転パターン（P18）の「集熱取り込み」「室内循環」をしていないときに利用できます。



■暖房設定・24h タイマー設定

暖房設定

補助暖房における設定温度を設定します。この温度よりも室温が低い時に補助暖房を行います。

設定範囲は、15.0°C～35.0°Cです（0.5°Cきざみ）。



タイマー 1・2

「循環」および「暖房」の 24 時間タイマー運転を行う時間を設定します。

タイマー設定は、2 通り設定できます。

ノート

- ・タイマー設定時間は、00：00～23：59 です。
- ・設定範囲外の時間は入力できません。
- ・タイマー時間を設定しても、「連続運転・タイマー運転設定」のタイマー 1・2 が「OFF」になっている場合は稼働しません（詳しい操作は P14 をご覧ください）。



切タイマー設定

この画面では、運転設定の稼働時間を設定します。

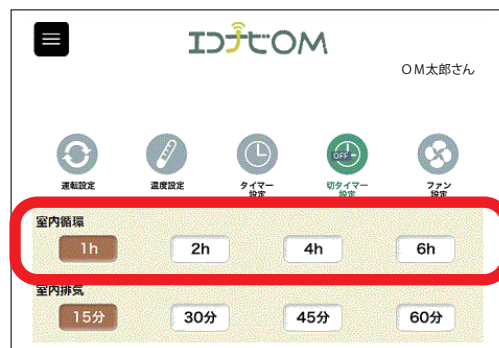
■室内循環

室内の空気を循環させる時間を設定します。

設定時間（ ）の中から選択できます。

✎ ノート

- ・時刻タイマーで設定する場合は、「暖房設定・24h タイマー設定」のタイマー1・2で行います（詳しい操作はP15をご覧ください）。



■室内排気

室内の空気を排気させる時間を設定します。

設定時間（ ）の中から選択できます。



別付けファン設定

この画面では、別付けファンの運転を設定します。
これらの機器はオプションです。機器を設置していない場合は設定の変更をしないでください。通常は、「OFF」および「通常」に固定してあります。

■DOMAくーる

DOMAくーるがOMソーラーと連動します。

- 【S.0】・・・「室内排気」時に稼働
- 【S.1】・・・「室内排気」「換気停止」または「全閉停止」時に稼働
- 【S.2】・・・「室内排気」「換気停止」または「全閉停止」「外気取り入れ」時に稼働



■小屋裏換気

小屋裏温度が 40℃を超えると、制御ユニットと接続した小屋裏換気扇が稼働します。



■24 時間換気

OMソーラーと連動して、24 時間換気をします。
「室内排気」、「室内循環」、「換気停止」または「全閉停止」に別で設定した換気用ファンが稼働します。



■OM空気清浄

空気清浄機「OMエアフォール」を設置した運転パターンです。

- 「通常」・・・「循環運転」「取入運転」時に空気清浄
- 「強制」・・・夜間OM運転モードが「停止」になる場合でも強制的に「循環運転」にて空気清浄

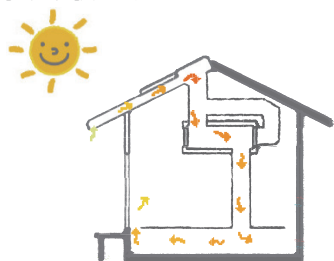
※雨の日等、日中OMソーラーが動いていない場合や時間を指定してOM空気清浄を動かしたい場合は、「通常」にしてから「連続運転・タイマー運転設定」の「循環」を選択し、時間を設定してください。



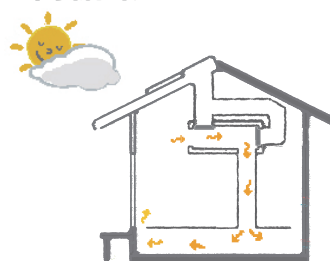
運転パターン

OMソーラーの運転パターンには、下記の種類があります。
アニメーションの表示で、運転パターンを見分けることができます。

集熱取り込み



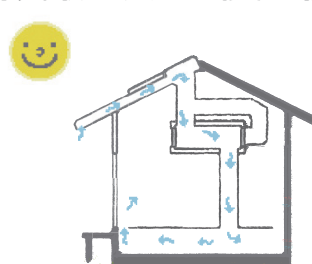
室内循環



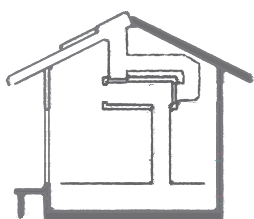
室内排気



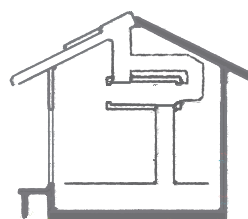
外気取り入れ（夏の夜間）



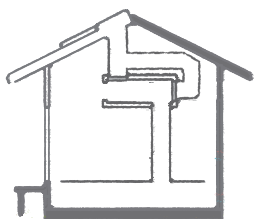
全閉停止



換気停止



強制停止

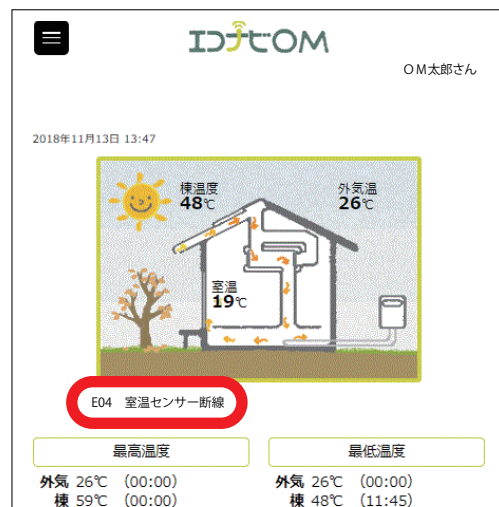


エラーコード一覧

OMソーラーの機器の故障時にはTOP画面のイラストの下にエラーコードが表示されます。エラーコードが表示されたときは、以下の処置を行ってください。

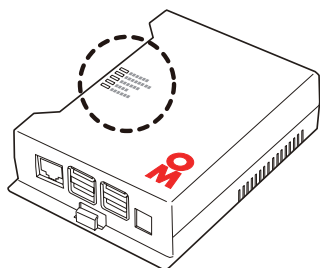
ノート

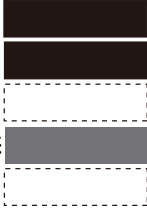

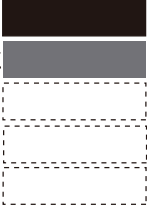

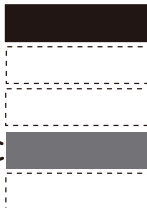
- 複数のエラーが同時に発生している場合、一番最後に発生したエラーコードが表示されます。



エラーコード	内 容	対 処 方 法
E01	リモコン通信エラー	施工者に連絡してください。
E02	棟温センサー断線	入口温度センサーに連動
E03	棟温センサー短絡	入口温度センサーに連動
E04	室温センサー断線	室温が -10°C 以上で自動解除
E05	室温センサー短絡	室温が 60°C 以下で自動解除
E06	外気温センサー断線	外気温が -10°C 以上で自動解除
E07	外気温センサー短絡	外気温が 120°C 以下で自動解除
E10	入口温度センサー断線	入口温度が -10°C 以上で自動解除
E11	入口温度センサー短絡	入口温度が 120°C 以下で自動解除
E12	出口温度センサー断線	出口温度が -10°C 以上で自動解除
E13	出口温度センサー短絡	出口温度が 120°C 以下で自動解除
E14	小屋裏温度センサー断線	小屋裏温度が -10°C 以上で自動解除
E15	小屋裏温度センサー短絡	小屋裏温度が 120°C 以下で自動解除
E18	子機間通信エラー	施工者に連絡してください。
E20	棟温異常	棟温が 80°C 以下で自動解除
E21	ファンモーター異常	施工者に連絡してください。
E30	試運転中	施工者に連絡してください。
E97 ~ E99	制御基板異常	施工者に連絡してください。

エコナビゲートウェイ異常表示一覧



LED点灯・点滅パターン		内容	対処方法
点灯 高速点滅	 POWER INTERNET STATUS DATA PAIRING	正常 インターネットに接続され、 OMソーラー株式会社の サーバーと繋がっています。	—
中速点滅 (0.5秒)	 POWER INTERNET STATUS DATA PAIRING	サーバー接続異常 OMソーラー株式会社の サーバーと繋がっていません。	ユーザー登録を行って ください。 4 ページ
低速点滅 (3秒)	 POWER INTERNET STATUS DATA PAIRING	インターネット接続異常 インターネットに 接続されていません。	<ul style="list-style-type: none">・インターネットが開通しているか確認してください。・ルーターと宅内引込コネクタ間の、配線接続を確認してください。・通信環境が混んでいたり、ルーターが一時通信を抑制している場合があります。少し時間をおいてエコナビゲートウェイの電源を入れ直してください。
消灯	 POWER INTERNET STATUS DATA PAIRING	ルーター通信異常 IPアドレスを 取得できていません。	ルーターをご確認ください。 <ul style="list-style-type: none">・ルーターの電源、配線が正しいかご確認ください。
低速点滅 (2秒)	 POWER INTERNET STATUS DATA PAIRING	無線ユニット・ オプション機器との 通信異常	お買い求めの販売店に ご確認ください。

●エコナビOMサイトが表示しない場合

エコナビOMサイトへのログインIDおよびパスワードを入力しても、自宅のデータ（室温、外気温、湯温、集熱量など）が表示されない場合は、LED点灯状態が正常か確認してください。